

エンディングノートあります！

エンディングノートは今までの自分を振り返り、これからの自分の人生を豊かに過ごす為の助けとなるものです。

滝頭地域ケアプラザでは「磯子区版エンディングノート」を無料でお渡ししております。また、ご希望にあわせて「エンディングノートの書き方講座」を行いますので、是非、地域包括支援センターの職員に、お声掛けください



地域包括支援センター職員より

皆さまこんにちは。ついこの前、お正月が明けた気がしていましたが、気が付けばもう4月の半ば。今年の4分の1が過ぎてしまったということですね。そして、夏になればいよいよ東京オリンピックが始まります！

ご相談をいただく高齢者の方からは「オリンピックが見たいので、それまで元気に過ごせるように頑張ります！」というお話を聞くことが多いです。介護予防においても「〇〇したい！」と目標をもって活動することは、とても大事なので、ぜひ、オリンピックを楽しんで見ていただきたいと思います。

ところで、オリンピックが終わってしまったらどうしましょう。次の目標は何にしましょうか？あまり大きな題目ではなくて身近な楽しみがあるといいですね。私は食いしん坊なので、美味しいものがたくさん食べられるように、頑張ってお仕事をさせていただきます。

皆さま、どうぞよろしくお願い致します。



主任ケアマネジャー 佐久間 真珠

第64号

発行：令和2年4月10日
横浜市滝頭地域ケアプラザ
住所：横浜市磯子区滝頭 2-30-1
電話：750-5151



ばしょうのき 芭蕉の樹

【地域包括支援センター】

地域の身近な相談窓口として、専門の相談員が無料で相談をお受けします。
主任ケアマネジャー 佐久間
社会福祉士 星野・堀
看護師 川田

【居宅介護支援】

介護認定の申請・更新手続きの代行、ケアマネジャーによるケアプラン作成とサービス提供のための支援を行います。
ケアマネジャー 安井・神成・牧野

【生活支援体制整備】

高齢者一人ひとりができる事を大切にしながら暮らし続けられるために、多様な主体が連携・協力する地域づくりに努めます。
生活支援コーディネーター 山田

【滝頭地域ケアプラザ】
所長 水越尚登

【地域活動交流】

地域住民の福祉保健活動や交流の場として、貸室の提供や自主事業の開催、ボランティア・福祉活動支援、広報誌等で情報提供を行います。
地域活動・交流コーディネーター 吉野
サブコーディネーター 橋本・大野・川井

【通所介護（デイサービス）】

在宅で生活されている要支援・要介護の方を対象に、日帰り入浴・機能訓練・レクリエーションなどの提供を行っています。
相談員 菅原・大迫・坂本・小島・石渡



貸室利用案内

地域ケアプラザでは、地域の皆様に福祉保健の拠点や交流の場として、会場の貸出を行っています。

利用時間

平日・土曜日 9時～21時

日曜日・祝日 9時～17時

休館日 毎月第3月曜日/年末年始（12/29～1/3）

主な利用団体

配食ボランティア・高齢者体操サークル・育児サークル・自治会・町内会活動など

*営利目的では利用できません。

貸室予約・抽選日

5月1日（金）・6月1日（月）・7月1日（水）

9時～受付・抽選会 その後は随時受付
貸室の利用には原則団体登録が必要です。活動内容によっては有料、または利用できない場合もあります。
貸室予約は団体ごとにお申込下さい。他団体の代理予約はできません。詳細は地域交流担当まで。

次回「芭蕉の樹」は
令和2年7月発行予定です

横浜市滝頭地域ケアプラザ 磯子区滝頭2-30-1

問い合わせ TEL：750-5151/FAX：750-5155

相談専用 TEL：758-0622



梅さんをご存じですか？

【プロフィール】

- ・生年月日：平成18年4月1日
(磯子区の地域福祉保健計画の開始日です)
- ・出身地：磯子区
- ・身長体重：30cm・3kg
- ・趣味：人と集い、遊ぶこと
- ・特技：みんなを笑顔で元気にすること
- ・好きな言葉：人情
- ・嫌いな言葉：ひとりぼっち



梅さんは、平成18年度に策定された「磯子区地域福祉保健計画（愛称：スイッチON磯子）」の案内役として生まれたキャラクターです。地域福祉保健計画をより多くの区民の皆さんに知っていただけるよう日々奮闘しています。

スイッチON 磯子とは、横浜市で取り組んでいる「地域福祉保健計画」の磯子区版の愛称です。この愛称には「一人ひとりが何かを始めるきっかけとなるように」との願いが込められています。

この梅さんは当施設の紅葉祭(昨年は10月20日(日)に開催)にも応援に来てくれています。梅さんを見かけたら、ぜひ、気軽に声をかけてくださいね！